

奏でる、心からの感謝を込めて（札幌地本）  
【札幌コンサートホール Kitara】

自衛隊札幌地方協力本部は、令和8年1月25日（日）札幌コンサートホール Kitaraで開催された「第11旅団 第11音楽隊 定期演奏会」において広報活動を行いました。

第50回の開催となる定期演奏会は「50th—心からの感謝を込めて—」をテーマに、音楽隊の小編成（パート別）による演奏練度の向上を図るとともに、第11旅団に対する理解の促進と親近感の醸成を図ることを目的としています。

演奏要領の構成は2部構成となっており、第1部は信号らっぱ協奏曲第2番、第2部はラピュタ～キャッスル・イン・ザ・スカイの演奏が行われました。

広報ブースはホワイエに設置し、定期演奏会第50回を記念してブースを拡大して、音楽演奏服の展示、制服の試着、アンケートに答えてくれた方に特製「羊のモコ」時計のプレゼントを行い、来場者に喜んでいただきました。

ブースには、約300名が訪れ、札幌地本のマスコットキャラクター「羊のモコ」が来場を出迎えるとともに、グッズ等の配布（楽器ごとの限定缶バッジ）、アンケート収集、各種制度説明などの活動を行いました。

本活動にあたり、広報企画室の隊員が、希望者に対する自衛隊の説明やパンフレットの配布、イベント案内のアンケート収集を行うなど、自衛隊や札幌地本の活動にご理解をいただきました。

札幌地本は、引き続き音楽隊と連携した活動を行い、多くの方々から理解の得られる活動や自衛隊をより身近に感じていただけるような活動を継続して参ります。





制服等の試着



音楽演奏服と記念撮影



ロビーコンサート



音楽演奏



モコと記念撮影



モコからプレゼント